

日本競輪学校第98回生徒入学試験(一般試験)応募者状況

地区	応募者数			技能第1次免除者	適性第1次免除者	97回			96回			95回		
	合計	技能	適性			合計	技能	適性	合計	技能	適性	合計	技能	適性
北日本	59	41	18	2	0	40	25	15	47	37	10	43	36	7
関東	98	69	29	1	5	80	51	29	93	65	28	76	51	25
南関東	59	37	22	0	1	57	28	29	67	43	24	63	36	27
中部	38	32	6	1	1	24	21	3	35	29	6	25	18	7
近畿	43	27	16	0	3	36	25	11	48	27	21	51	30	21
中四国	57	45	12	0	0	41	30	11	51	38	13	35	29	6
九州	68	59	9	0	1	58	43	15	75	51	24	69	53	16
全国	422	310	112	4	11	336	223	113	416	290	126	362	253	109
倍率	5.6	5.2	7.5			4.5	3.7	7.5	5.5	4.8	8.4	4.8	4.2	7.3

技能第1次試験免除: 審査日(平成20年9月4日)前日以前1年以内に実施された本会が別に定めた自転車競技大会で以下の成績を収め、本会が認める者については、申請により技能第1次試験を免除する。

1. 本会が別に定めた自転車競技大会は、次のいずれかの競技大会に限る。

- 全日本自転車競技選手権大会
- 全日本アマチュア自転車競技選手権大会
- 国民体育大会
- 全国都道府県対抗自転車競技大会
- 全日本大学対抗選手権自転車競技大会
- 全国高等学校対抗自転車競技選手権大会
- 全日本実業団自転車競技選手権大会
- 全日本学生選手権自転車競技大会
- JOCジュニアオリンピックカップ
- 全国高等学校選抜自転車競技大会
- チャレンジ・ザ・オリンピック
- 愛好会全国記録会
- ジュニア世界選手権

ただし、の大会については、審査日前日以前1年以内の実施がないため、平成20年9月6～7日に開催された大会を対象とする。

2. 収めた成績の基準

- 1kmタイムトライアルに出場して日本新記録を樹立した者。
- 1kmタイムトライアル又はスプリントに出場して優勝した者。
- ケイリンに出場して優勝し、かつ1kmタイムトライアル又はスプリントにおいて優勝に準ずる成績を収めた者。
- ただし、上記1. 本会が別に定めた自転車競技大会のうち ~ の大会については、1kmタイムトライアルに出場して優勝した者のみ対象。
- の大会については、1kmタイムトライアル、スプリント、ケイリン又はオムニウムに出場した者が対象。

適性第1次試験免除: 応募締切日(今回は平成20年8月13日)以前2年以内に実施された自転車競技以外の各種スポーツ競技大会(団体競技も対象)で以下の成績を収め、本会が認める者については、申請により適性第1次試験を免除する。

- 世界規模の大会又は、それに準ずる大会に出場した者。
- 日本国内で実施された全国的規模の各種競技大会に出場して、3位以上の成績を収めた者。
- サッカー、野球等プロスポーツ競技において優秀な成績を収めた者。